燃やすごみ の出し方



指定ごみ袋
「燃やすごみ」
で出す。
10kg以下の重さで出す。

収集日当日の午前8時までに、各地区で決められた「ごみ収集ステーション」に出してください。

台所ごみ



皮革・ゴム類



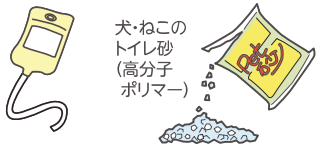
汚れた紙類・プラスチック類



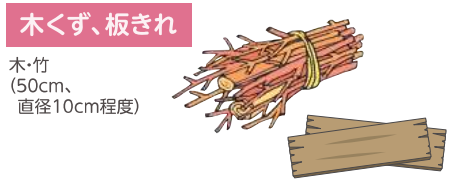
衣類・布製品



その他



木くず、板きれ



在宅医療廃棄物

家庭から出される在宅医療廃棄物は誤った方法で廃棄すると危険が生じる可能性があります。
ルールを守って出してください。注射針等鋭利なものや血液等の付着した感染等の危険があるものは、医療機関や薬局へ相談してください。

「燃やすごみ」減量ポイント

★菓子箱・ティッシュボックス等は開いて「資源ごみ」で出す。
★15㎝角より小さい資源となる紙類は、紙袋に入れて紙テープ等で封をして「資源ごみ」で出す。
★プラスチックのみで出来ている容器・包装類やプラスチック製品は、さっと汚れを落として「プラスチック類ごみ」で出す。

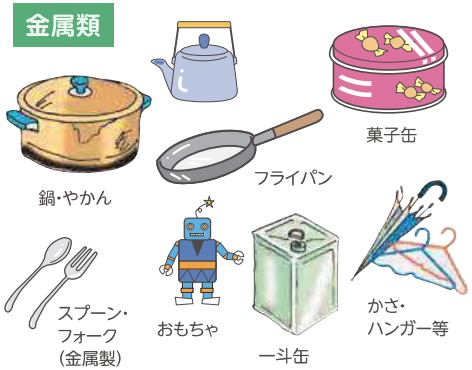
燃えないごみ の出し方



指定ごみ袋
「燃えないごみ」
で出す。
10kg以下の重さで出す。

収集日当日の午前8時までに、各地区で決められた「ごみ収集ステーション」に出してください。

金属類



「資源ごみ」で収集しない缶類は「燃えないごみ」で出す。

ガラス・陶磁器類



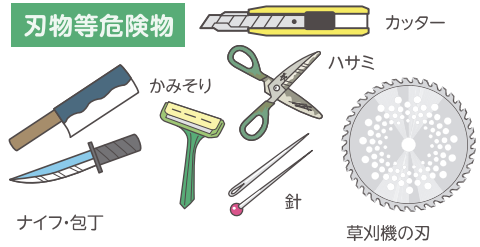
割れた陶磁器、ガラスは紙に包むなど、収集時に危険がないようにして出す。

汚れの落ちないビン・缶



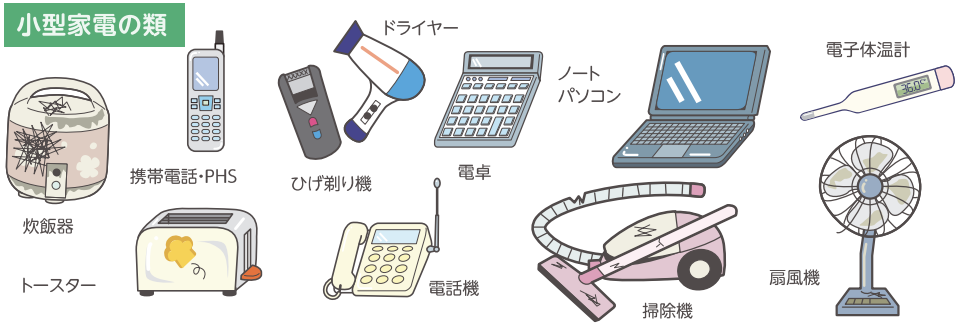
中身は必ず空にして出す。

刃物等危険物



刃物等危険物は、紙に包んで注意書する等、収集時に危険がないようにして出す。

小型家電の類



◎袋に入らない大きなもの、重量のあるものは「粗大ごみ」として、札をつけて出してください。
◎携帯電話やパソコン等、個人情報が含まれる製品は、あらかじめ個人情報の保護の観点より、なるべく直接クリーンセンターに持込をしてください。
◎回収した小型家電は返却できません。

プラスチック類ごみ の出し方



指定ごみ袋
「プラスチック類ごみ」
で出す。
10kg以下の重さで出す。

収集日当日の午前8時までに、各地区で決められた「ごみ収集ステーション」に出してください。

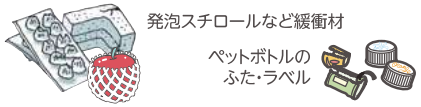
「プラスチック類ごみ」として出せるもの

プラスチック製容器包装



カップ麺などの容器
ふた・薬味袋は「燃やすごみ」
洗剤容器
食品の容器・包装(プラ製)
果物等のネット
弁当の容器
トレー
卵パック
菓子・海苔などの仕切りトレイ
シャンプー・リンス容器
中身は使い切り、洗って出す。
乳酸菌飲料の容器(プラ製)

食品容器(カップ・トレー)・洗剤などのボトル



発泡スチロールなど緩衝材
ペットボトルのふた・ラベル

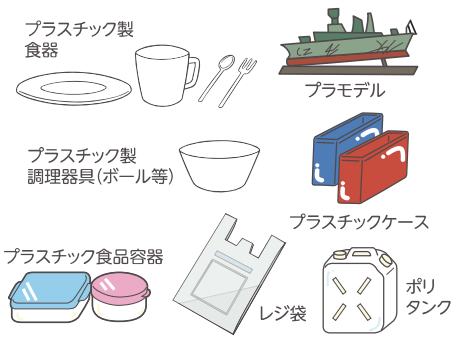
緩衝材・ペットボトル等のキャップ、ラベル



菓子袋や冷凍食品の袋
食品以外の包装外装
プラスチック包装フィルム

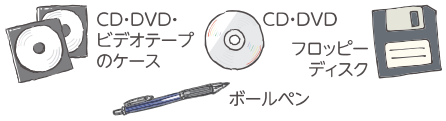
菓子袋等食品の包装・食品以外の包装外装

プラスチック使用製品



プラスチック製食器
プラモデル
プラスチック製調理器具(ボール等)
プラスチックケース
プラスチック食品容器
レジ袋
ポリタンク

プラスチック製の容器・食器・おもちゃ



CD・DVD・ビデオテープのケース
CD・DVD
フロッピーディスク
ボールペン

CD・DVD・プラスチック製の文具等



バケツ・洗面器(プラ製)
歯ブラシ
ストロー
スポンジ

プラスチック製の日用品・生活雑貨

「プラスチック類ごみ」として出せないもの

洗っても汚れが落ちないもの
(「燃やすごみ」に出す)



汚れた油の容器
汚れたレトルトパック
歯みがき粉・チューブ類

在宅医療で使用したもの
(「燃やすごみ」に出す)



在宅医療用点滴パック・チューブ

まな板など厚手のもの
厚さ5㎜程度以上が目安
(「燃やすごみ」に出す)



電池等を使用した機器・おもちゃ、電子たばこなど発火の危険性があるもの



ゲーム機
スマートフォン
電子たばこ

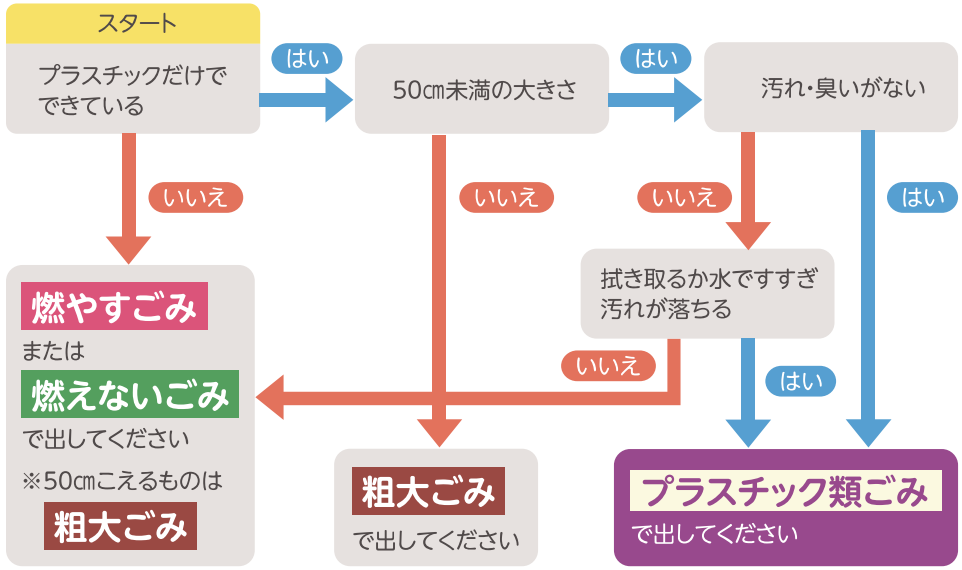
ペットボトル本体
(資源ごみに出す)



プラスチック以外の部材
危険物や医療廃棄物が混入していると、再資源化の際大変危険です。絶対に入れないでください。



「プラスチック類ごみ」の分け方



※一辺の長さが50㎝を超えるものであっても、50㎝未満に切断すれば出すことができます。

出し方の注意点

①ラベル・シールなどは、出来る範囲で取り除いてください。



②水で中をすすぐなどして、汚れ・水分は取り除いてください。



③「プラスチック類ごみ」の袋に入れて出してください。

再資源化しやすくするためにも、袋の中に小袋を入れないでください。



お 願 い

電池などを使用した機器やおもちゃ、ライター、カミソリ、在宅医療などで使用したものは、絶対に入れないでください。

- 電子たばこ、加熱式たばこ、モバイルバッテリー、電子機器のバッテリーなど、リチウムイオン電池を使用する機器は発火の危険性があります。
- 在宅医療で使用した点滴パック・チューブなどは、「燃えるごみ」で出してください。(注射器・注射針等鋭利なものは、医療機関や薬局に相談してください。)
- カミソリ・カッターなど刃があるものは、回収時や選別時に作業する人が怪我をする危険性があります。
- まな板や強化プラスチック板など厚みのあるものは破袋機などを損傷させる危険性があります。